



# 志津南 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (11/30 現在)  
世帯数 2,230 総人口 6,179 人  
発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-507-6496  
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

## 指定管理者の指定書受領

### 4月1日からまちづくりセンターへ

志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)は昨年12月20日付けで各市民センターのまちづくりセンター移行に伴う「公の施設の指定管理者指定書」を受領しました。

志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)は昨年12月20日付けで各市民センターのまちづくりセンター移行に伴う「公の施設の指定管理者指定書」を受領しました。

また、指定管理者の業務に関する「会計・税務・労務等サポート業務」が草津市から草津市コミュニティ

事業団に委託されており、情報ネットワーク環境の構築や給与システム・会計システムの導入等について、ソフトウェアのインストーラーや講習・研修等が年度末までに実施されることになっていきます。

最後に事務局からの挨拶で、ワークショップで出された意見・要望を今後の施策に是非活かしていきたいとのことでした。

#### 民生委員など決まる

志津南学区の民生委員児童委員および主任児童委員に次の13人が12月1日付けで厚生労働大臣から委嘱を受けました。

任期は3年です。

◇若草一、二丁目担当  
四方 祐子

若草一丁目7の11  
電話(562) 1568

◇若草三、四丁目担当  
松本 孝子

若草三丁目9の2  
電話(563) 8737

◇若草五、六丁目担当  
垣根 和子

若草五丁目7の18  
電話(565) 8926

「大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会」(事務局・滋賀県)の第2回ワークショップが12月18日、志津南市民センターで開催され、住民15人が参加しました。

事務局からの趣旨説明のあと、大阪大学大学院の猪井博登助教から「地域公共交通の現状と必要性について」と題して講演があり、「ボトムアップ型の活動が活性化してトップダウン型の施策と融合できるようにすれば地域公共交通は変わる」との話を聞きました。

各グループ発表では具体的な対策が多く出されました。

◇かがやきの丘担当  
浅野 謙一

追分南六丁目6の12  
電話(564) 6339

◇主任児童委員  
花澤佳代子

若草四丁目6の11  
電話(563) 7769

八木 恵美

追分南六丁目11の11  
電話(575) 0936

## 地域公共交通への意見活発に



「大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会」(事務局・滋賀県)の第2回ワークショップが12月18日、志津南市民センターで開催され、住民15人が参加しました。

事務局からの趣旨説明のあと、大阪大学大学院の猪井博登助教から「地域公共交通の現状と必要性について」と題して講演があり、「ボトムアップ型の活動が活性化してトップダウン型の施策と融合できるようにすれば地域公共交通は変わる」との話を聞きました。

## 回顧 わが町2016

- 【1月】
  - 9日 ・まち協理事会が子ども会連合会の解散を承認、時期は3月末。
  - 27日 ・守山市の速野社協関係者22人がふれあいハウス「絆」見学。
- 【2月】
  - 26日 ・福祉委員、民児委員が野洲市篠原の篠原シニアネット見学。
- 【3月】
  - 7日 ・鈴鹿民児協の28人がふれあいハウス「絆」見学。
- 【4月】
  - 中旬 ・昭和59年の若草地区誕生以来の町の移り変わりをまとめた「志津南のあゆみ」を全戸配付。
  - 16日 ・社会福祉協議会新会長に上田恒章氏選出。
  - 24日 ・まち協28年度定時総会開催。新会長に中原勝一前会長を再選。
- 【5月】
  - 25日 ・志津南小3年生が環境学習の一環として初めて伯母川で魚釣り。
  - 27日 ・志津南小創立30周年記念コンサート開催。
- 【6月】
  - 12日 ・志津南学区スクールガード、緑化ボランティアの会が第48回草津市PTA功労表彰を受ける。
- 【7月】
  - 23日 ・第19回草津市スポレク祭に志津南学区から65人が参加。
  - 31日 ・第19回志津南ふれあい夏まつり開催。昨年以上回る4000人でにぎわう。
- 【8月】
  - 20日 ・かがやきの丘で第6回かがやき祭り開催、住民ら400人が楽しむ。
  - 28日 ・志津南学区まち協など14まち協が草津市の「健康都市宣言」に賛同、健康宣言。
- 【9月】
  - 19日 ・社会福祉協議会が初の学区全体敬老会を志津南小体育館で開催、193人が出席。
- 【10月】
  - 2日 ・若草・岡本西自主防災連合会が市民センターで災害弱者の応援研修開催。
  - 23日 ・ふれあいハウス絆がバザー開催、売上金を熊本地震義援金に。
  - 28日 ・愛知県長久手市の地区自治連がまち協協足の経緯などを研修に。
  - 30日 ・県の公共交通活性化協議会が第1回ワークショップを市民センターで開催、住民ら意見や課題が指摘された。
- 【11月】
  - 13日 ・追分南町内会・追分町内会と共催で文化祭を開催。
  - 16日 ・志津南小で創立30周年記念音楽発表会開催、学年ごとに合唱、合奏。
- 【12月】
  - 1日 ・かがやき通りの追分南5丁目の三差路に設置した防犯カメラの運用を開始。

【おしらせ】  
「立命館大学ふれあいプロジェクト」は休みます。

- ◇若草七、八丁目担当  
廣嶋 耕一  
若草七丁目8の12  
電話(565) 6768
- ◇岡本町西担当  
菊川 洋祐
- 岡本町1098の8  
電話(567) 8205
- ◇追分南担当  
山元 順子  
追分南六丁目2の22  
電話(564) 2064
- 松井 眞美  
追分南三丁目5の17  
電話(563) 9048
- 廣瀬 ミツ生  
追分南九丁目6の1  
電話(598) 6447
- ◇コーサーガーデン・追分鴨田担当  
中西 嗣郎  
追分南二丁目3の14  
電話(565) 3396
- ◇かがやきの丘担当  
浅野 謙一  
追分南六丁目6の12  
電話(564) 6339
- 横江 義子  
追分南六丁目5の4  
電話(566) 1645
- ◇主任児童委員  
花澤佳代子  
若草四丁目6の11  
電話(563) 7769
- 八木 恵美  
追分南六丁目11の11  
電話(575) 0936

# Merry Christmas



やすらぎ学級  
**大正琴演奏楽しむ**  
 志津南市民センターは12月14日に第7回やすらぎ学級「エレキ大正琴によるク



## 「ダンボール迷路」好評 みなくさまつりで新趣向

JR南草津駅の新快速停車を記念して始まった「みなくさまつり」が第6回を

迎え、12月4日の西口ロータリーをメイン会場に、過去最多の70ブースが飲食店や地域団体が参加して開催され、約1万人の来場者で熱気にあふれました。

午前中に売り切れが出るなどで飲食ブースはどこも大変な混雑ぶりでした。

志津南学区ふれあい推進委員会は例年の「たこ焼き」販売から今年は趣向を変え、親子で楽しめる「ダンボール迷路」を出展しました。

午前中から大賑わいで列待ちが出るほど案内係も大忙しでした。

喜んで入っていく子、こわごわ入る子、泣き出す子など保護者が外から応援するやらで、無事に出て来た子はご褒美に飴玉をもらって「写真」顔いっぱい満足気です、見ている大人の顔もほころびました。

消防ブースで行われたイベント「消火器レース」に各地域団体から9名が参加

クリスマスコンサート」を、演奏者の木瀬みどりさん、畑中久美子さんを迎え開催し、学級生41名が参加しました。写真。

当日は、美しくパワフルな音色とハーモニで名曲の数々を披露していただき、また愉快なトークと、たくさんのお楽しみプログラムに、受講生の皆さんも大変喜ばれていました。受講生からは「大正琴の演奏は今回初めてで、本当に楽しかった。また演奏を聴きたい。」と迫力があふれ、選曲も良く素晴らしい。

美しい大正琴の音色は、年末のこの時期に大変相応しく、素敵な演奏会となりました。

コンサート後は、講師のお二人を交えて和気藹々とした交流を楽しみました。

なごみ会  
**Xマスソング歌つて**  
 浅野謙一会長は12月15日、かがやきの丘きらり会館で15名が参加して一足早いクリスマス会を



開催しました。サンドイッチのお弁当を食べ、福祉部長のピアノ並みのピアノ演奏にのりクリスマスソングを唱ったり、ハンドベル演奏を楽しみました。

元気がらぶ  
**メルシーさんと歌う**  
 追分南町内会元気がらぶは12月14日、追分南町内会館で「メルシー」さんによる大正琴のミュージックサロンを開催しました。

演奏前にシークリームとコーヒをいただき「メルシー」さんのXmasソングで一足早いクリスマス気分になりました。写真。

その後、懐メロを全員で合唱し楽しいひと時を過ごしました。



## フォレストローズで安全教室

追分南町内会のフォレストローズ組（今泉豊博組長）は12月4日、環境整備の同日に、組の行事として防災訓練と安全教室を行い、追分南会館で行った安全教室には、95人（大人55人、子ども40人）が参加しました。写真。

以前から、組の総会などで街中での子どもたちの遊び方について話し合いを行っており、自転車やスライダー、ジェットボード等、車輪のある遊具を使用する際の注意などを、改めて話すことで、家庭でのコミュニケーションを二層図ること

を目的に開催しました。

今回の講習会には、同町にお住まいの制服姿のおまわりさんと折原博子さんを講師に迎え、子どもたちも身近に感じ、熱心に聞いていました。

まず、子どもたち向けに、①道路標識を守りましょう ②ヘルメットをかぶりましょう

③ブレーキをかけましょうの3つの話をし、「フォレストローズあんせんマップ」と書かれた手書きの地図を配り、みんなでカーブミラーや坂道を確認しました。

次に、折原さんから、文献の画像を実際に見せても

らいながら、自転車事故での症状や、対処法について、子どもたちにも保護者にもわかりやすい説明を聞きました。

最後に保護者向けには、この秋から草津市でも施行されている、自転車保険の説明などがありました。

参加した方からは、遊具の使い方を再認識し、自転車は安全に走ろうという意識が芽生え、とてもよかったですという声がかれました。

また、会館からの帰り道に、カーブミラーを確認して家に帰る親子の姿も見られました。

決定戦で優勝しました。（事務局）



趣味悠々

書&切り絵 「真逆」

縦 45センチ

横 63センチ

制作 吉田知津子=若草7丁目



ひとこと 陽は東から昇り西に沈むとか、地球は丸いとか、今更考えるまでもなく、当たり前のことを、時には斜めから、時に裏から眺めてみるのも面白いかもしれません。それでも、キット、私は私ではないのだと思います。



みんなで楽しく

学区内各所で、クリスマス会が行われました。ツリーを飾り、おいしいケーキを食べると、子ども達はもちろん、大人も気分が華やきました。



民児協  
動物さんとクリスマス

民生委員児童委員協議会(垣根和子会長)は12月8日、志津南市民センターでクリスマス会を開催、未就園児

53人とその保護者48人が集いました。写真。クリスマスパーティーに彩られた会場に入ると、子どもたちは可愛い笑顔を見せていました。

プログラムは、「ねずみ君のクリスマス」をモチーフに民生委員児童委員が寸劇をしました。大小様々なクリスマスツリーを手にした8人の動物さんが次々と登場すると、子どもたちはお母さんのお膝でここにこしながら見ていました。中盤で、子どもたちもストーリーに

参加です。お母さんと一緒にクリスマスツリーを飾る長靴を作りました。色画用紙の赤や黄色の長靴に色々なシールを貼り完成させると名前を書いて大きなクリスマスツリーに飾りました。みんなで作ったツリーはとってもきれいに出来上がりしました。

みんなでツリーをかこみクリスマスパーティーが始まりました。「赤鼻のトナカイ」の歌に合わせてダンスや、「ジングルベル」「あわてんぼうのサンタクロース」をみんなで歌いました。最後はみんなでサンタさんくと大きな声で呼びかけ

かやきの丘  
5カ国語でオペラ

かやきの丘子ども会(野並真樹会長)は12月17日、かやきの丘きらり会館でクリスマスイベントを開催しました。写真。

1年生から6年生まで、



るとトナカイさんと大きな袋を担いだサンタさんの登壇に子どもたちは大喜び。サンタクロースからのプレゼント

きらりん  
読み聞かせに真顔



また子育てサークル「きらりん」でも12月15日、かやきの丘会館で20組の親子が集いました。写真。大型絵本「あかまるちゃん

138名の子も達が参加しました。

オペラ歌手・安田旺司さんとピアノニスト・小林千夏さんによる「クリスマスオペラコンサート」でした。

英語、ドイツ語、イタリア語、フランス語、日本語の5カ国語で、歌を披露してください。迫力あるプロの素晴らしい生歌に子ども達は真剣な眼差しで聞き入り、感動するイベントとなりました。

コンサート後に、サンタさんから届いたプレゼントをもらい、会を閉じました。

セントを手にして「ありがとう」とかわいい声でお返事。愛くるしい子どもたちの笑顔に出会えました。

んとくろまるちゃん」や、パネルシアター「十人のサンタさん」の読み聞かせにお母さんの膝の子どもたち

追分南  
クリスマスブーツにお絵描き



追分南子育てサークルは12月21日、クリスマス会で色紙の長靴に可愛い絵をかいて遊びました。写真。子どもたちを取り巻く環境は厳しいものがあります。「地域の宝」である子どもたち一人一人の大切な命を、守り育んでいくために、地域で協力し見守り続けていきたいです。

若草文庫  
ケーキにトッピング



冬休みも近い12月21日、若草文庫と子育て支援「どんぐり」が若草第三集会所でクリスマス会を楽しみました。

当日は学校も短縮で親子連れや小学生30数名が集い、サンタさんの格好で部屋飾りをして、ロールケーキに好みのトッピング、自分で作った手作りケーキを美味しくいただいた後、本を読んだり、オルガンを弾いたり、にぎやかに楽しく遊びました。写真。

これで文庫も冬休みに入ります。新年は1月11日より開きます。またたくさん本を借りに来て下さい。

# 子ども料理教室が盛況



健康推進員連絡協議会(岡敬子代表)が12月24日、志津南市民センターで子ども料理教室を開きました。親と一緒に園児が9名、小学生が18名参加し調理室がいっぱいになる盛況でした。

写真。

飾り寿しは具材の盛り付けを工夫しながら作るのが楽しかったようです。又そ

## みんなの作品展



志津南市民センター(公民館)は、12月21日から24日までシニアのつどい事業「みんなの作品展」を開催し、志津南学区のおおむね60歳以上の方の作品(絵画、陶芸、水石等)計25点が出品されました。写真。

和を基調とした落ち着いた空間で、一つひとつ丹精を込めた力作が並び、会談

室がさながら美術館のように彩られました。3日間の開催で、来館者からは「とても素敵な作品で驚きました」との声が聞かれ、出展者からも「一年に一度、地域の皆さんの作品を見せてもらって楽しめました」と、双方に楽しんでもらえる作品展となりました。

## 買い物と食事に満足

社会福祉協議会ボランティアグループ泉(藤田清子代表)は12月12日、一人暮らし、昼間一人の方たちと交流ふれあいバスツアーを



今回はお正月も近いということで買い物と美味しい食事を楽しみました。道の駅、アグリ郷栗東で新鮮の葉牡丹等を買いました。ロビーに上品な飾りつけの大きなクリスマスツリーが飾られたホテルラフォーレ12階のレストランで食事タイム

今回は第1部に人権トーク報告研修会を行った後、19時30分から第2部として、結成8年目を迎える教員2人組「A&B(エイトビート)」さんによるトーク&ライブ「絆(きずな)、奏(かな)でる」と題し、音楽

## 折々の記



今回の発生原因別にみると1位は台所等のコンロから、2位に放火、3位にたばこの不始末、4位が電気器具からですが、電気関係に起因する全てを含めると2位になります。年末の大掃除の際は冷蔵庫・テレビ・オーディオ等の裏の普段掃除しにくい部分の埃等の清掃に心がけてください。



## お薬よもやま話

ペルシャの昔話をもとに書かれた「セレンディップの三人の王子たち」というおとぎ話があります。

昔、セレンディップ国(今のスリランカ)の3人の王子たちが旅の途中で様々な出来事に出会い、その都度、知恵と機転を働かせて難問を解決、予想もしなかった幸運をつかんだ、要約すればこんなお話です。

## ペルシャの昔話

誰でも悲喜こももも、大小様々な偶然の出会い二期一会有あります。何気なく見過ごしてしまうものもあれば、その後の人生に大きな影響を与えるものもあるでしょう。

科学や薬の世界でもセレン



18世紀、この物語を読んだイギリスの作家ウォルポールは「偶然と才気によって探してもいなかったものを発見する」という意味の「セレンディティ」という言葉を新しく創りました。人生という旅においては

英国のA・フレミングとこの研究者は90年ほど前の

ある日、細菌の純粹培養をしていたところ、青カビが紛れ込んで一緒に培養されてしまい実験に失敗しました。しかし、実はこの失敗が

とんでもないセレンディティの序章だったのです。よく見ると培養器の中では青カビの周りだけ細菌の生育を抑える物質を産生しているのだらう」と考えました。それが紆余曲折を経て世界で初めての抗生物質ペニシリン発見につながったのです。

その後、多数の抗生物質が登場し、それらは医療の中で最も重要で不可欠な薬となりました。一期一会、日常での様々な出会いを今年も大切にしたいものです。(S・O)

## 1月28日に人権研修会

人権教育推進委員会(柱谷一希委員長)は1月28日(土)午後7時から志津南市民センターで「人権トーク報告研修会」を開催します。

## 住宅火災

火災の発生件数別でみると住宅火災は全件数の5割強で住宅火災の中でも一般住宅(一戸建住宅)は火災発生件数全体の4割弱を占めます。火災の発生する時期は1年を4期に分けると第一期(1月から3月)が一番多く全体の3割程度を占めます。発生率は特に多くはないですが、この時期の火災で亡くなる方は年間の4割強になります。(約1千人で特に65歳以上の方が7割を占めます。)

次に発生原因別にみると1位は台所等のコンロから、2位に放火、3位にたばこの不始末、4位が電気器具からですが、電気関係に起因する全てを含めると2位になります。年末の大掃除の際は冷蔵庫・テレビ・オーディオ等の裏の普段掃除しにくい部分の埃等の清掃に心がけてください。

万一火災が発生した場合、死亡に繋がる原因の多くは逃げ遅れで、死者数の半数にもなります。このような状況から火災報知機の設定は有効と思われま

何よりも火を出さないのが一番です。日頃の防火に努めましょう。(平成27年1月から12月の消防庁データより抜粋) (小便小僧)